KARC INFORMATION

２０１２年　１月号
古河アマチュア無線クラブ
ＪＡＲＬ登録 14-1-9　クラブ局 JH1ZSB
代表:JI1WLB　事務局:JH1NXU　編集:JH1WFK

クラブ創立60年に向けて第一歩

謹　賀　新　年

会長　JI1WLB　杉山　清

新年あけましておめでとうございます。平成24年の新春を迎え、クラブ会員の皆様、ご家族の方々をはじめ、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年はハム仲間の母体であるJARLが新生し、これからの発展を念願するものであります。

さて、当クラブではクラブ創立50周年を昨年12月に迎え、盛大に記念の忘年会旅行が会員皆様の協力により、行う事が出来ました。

今年は記念するアワードの発行とQSOサービスが待っています。QRVにご協力下さい。今年は、3月に古河桃祭り・熱気球大会支援をはじめ昨年同様盛りだくさんの事業を企画しています。

CQ 誌新年号では古河クラブの特別局が紹介されています。これらは会員の協力が有って継続の力だと確信しています。新たな会員を迎えられるよう、クラブ活動にご理解とご協力をお願い致します。

最後に、本年の皆様方のますますのご健康とご活躍をお祈り申し上げます。

大野クラブよりお祝いとして寄贈されたクラブ員全員宛のステッカー2種類です。
TNX JH9DWT 羽生様

[まくらが５０]スタート　多くの局がポイントサービスを！

交信対象期間は12月17日から6月14日まで。JH1ZSB 8N1MOMOなどボーナス局との同時運用もいいですが、単独でもできるだけ On Air して下さい。アワード発行はクラブ員のアクティビティを上げる意味もあります。パイルアップを受けるのも経験です。自分のペースでOKです。

創立50周年記念 宿泊忘年会 奥日光に３０名集う

クラブ行事としては初の「宿泊忘年会」が、創立記念の日12月17日に奥日光湯元「湯守釜屋旅館」を会場に30名の参加を得て盛大に開催された。
メンバーには JARL 副会長 JH1UBU 根本さんも参加いただき、大変盛り上がった催しとなった。

JI1WLB 杉山会長を先頭に JO1DWH 小林副会長 JH1CVK 澤留会計の幹事は、早くから周到な準備に着手、小旅行を組み合わせたバラエティーに富んだものだった。

17日朝から3か所に集合、旅館手配の「中型バス」で古河を出発。観光シーズンを過ぎた静かな日光へ。改修中の「輪王寺」参拝・紅葉の終わった「いろは坂・明智平」を経て旅館へ。

翌日は銀世界。「竜頭の滝」から「光徳牧場」で熱いミルクか冷たいアイスクリームを選択賞味。
由緒ある「立木観音」を参拝・昼食をとって「ロマンチック村」経由で帰路へ。

さて、肝心のセレモニー。会場はなんと行き届いた配慮か！椅子の宴席。司会は JA1ECS、幹事 JO1DWH 開会のことば、JI1WLB 会長の「50 年の祝辞と記念アワード頑張ろう」の挨拶、JH1UBU から「これだけ結集できるクラブは素晴らしい」との祝辞を頂き、クラブ会長歴任者、初代 JA1ATK・2 代目 JA1JEJ・10 代目 JH1WFK が祝辞。続いて、JH1NXU クラブ事務局により現役員紹介。JA1QAI 音頭で乾杯！以後歓談・カラオケ。JI1WLB 編集による記念誌見本の回覧、記念品（電波時計と大野クラブ寄贈ステッカー）の配布と盛りだくさん。JJ1ADY の中締めで、これまた広々とした別部屋で 2 次会へ。

参加者　JA1ATK JA1BAN JA1ECS JA1HHF JA1JEJ JA1OVG JA1QAI JE1IDQ JH1BMK JH1CVK
JH1FZA JH1NXU JH1UBU JH1WFK JI1FGM JI1WLB JJ1ADY JM1VNZ JN1NVQ JO1DWH
JO1FSD JO1KFU JQ1EKY JR1GSR JR1UTI JS1XIC JS6RGA DWH-XYL EKY-XYL KFU-XYL

行事報告

2011 いばらきハムの集い

10 月 20 日(日)土浦市民会館にて、150 名の参加を得て開催。今回はメーカー展示もあり講演も 2 本あって盛況だった。
当クラブは前回に続いてブースを出展し、アクテビティや「まくらが５０アワード」のＰＲ及びジャンク販売をした。なお、実行委員も数名で担当、運営を支援。

古河市民文化祭公開運用

11 月 3 日（休）総合公園管理棟において恒例の文化祭参加の公開運用を実施した。
クラブ員 17 名が参加し、ＨＦ～Ｖ／ＵＨＦで JH1ZSB を運用。約 120 局にサービス。
電波適正利用推進員活動パンフレットの配布に協力した。

青少年のための科学の祭典

11 月 5 日(土)三和健康スポーツセンターにおいて、恒例の科学の祭典に出展。市内小中学生に電気磁気の実験を展示。今注目の「放射線」を見せる実験は注目された。また、アイコム社の協力による特小トランシーバの貸し出しは人気だった。無線に興味を持ってくれれば。電波適正利用推進員活動パンフレットの配布に協力。12 名参加。

第 31 回茨城県支部賀詞交歓会

1 月 14 日（土）牛久沼岸の「ホテルレイクサイドつくば」において、龍ヶ崎クラブのホストにて賀詞交歓会が開催された。日帰りも含め 40 名が参加。うち当クラブ員が 11 名を占めるも、残念ながら抽選では誰も当たらなかったもよう。

今後の行事

月　　日	行　事　名	場　　所	備　　考
1 月 28 日	文化協会新年会	とねみどり館	
2 月 11 日	関東ＵＨＦコンテスト		関東 8 支部共催
3 月 1 日～	8N1MOMO 運用		4 月 5 日まで
3 月 10・11 日	バルン大会支援	スポーツ交流センター	9 日準備
3 月 11 日	県支部非所通信訓練	県内全域	県支部事業
3 月 25～31 日	8N1JARL 運用	県内	関東 8 支部共催

JH1UBU 根本様 JARL 副会長就任祝賀会

挨拶される根本様

2011 年 11 月 22 日-23 日筑波山京成ホテル・宿泊で発起人 JG1WMN 葛綿・JI1WLB 杉山により参加者 25 名で盛大且つ、和やかに深夜まで祝賀会・懇親をすることができました。
会の司会は常連の JF1MFE 久松さんのもと、JARL 副会長 JH1UBU 根本様のあいさつをいただき、7M4CHT 坂井さんによる記念品贈呈を行い、JARL 茨城県支部長 JH1WFK 深津さん・茨城県監査指導委員長 JH1TUJ 松島さん・参加者代表 JL1TRH 安さんの祝辞をのべられ、JA1IOA 矢口さん乾杯で祝宴と懇親を行いました。
宴・懇親の中で記念品（パーカー万年筆・ボールペン＆ケースセット）のお披露目があり、カラオケなしで宴が過ぎました、中締めは JK1GPD 石山さんが行い二次会へとなり、夜遅くまで懇親ができました。

JI1WLB 記

ちょっと変だなあ・・・　「ワッチレポートは〇〇です」　de JH1WFK

いつのころからか、交信相手局シグナルレポートを「ワッチレポートは59です」という局が現れました。

ちょっとおかしくないでしょうか。「ワッチ」（Watch ウォッチが正しい発音だなんていう人もいますが。）とは、「見張る・監視・気をつける」という意味で、無線通信の世界では「聴守」という語が相当するでしょう。無線局運用規則第19条２、第39条、第134条に使われています。「ワッチ＝聴守」というのは「交信しているときの受信」ではなく「気をつけて受信に専念する」ことです。これから電波を出そうとする周波数が使われていないか、何処か珍しい局が出ていないかなど「気をつけて受信する」ことですね。

ですから、交信状態になったら素直に「あなたの信号は59です」「受信レポートは57です」等と送信すればいいと思います。

ちなみにＣＱ誌の付録「用語解説　ハム蔵」では、1992年は「監視、見守る、注意するの意味。ハムでは（注意して）受信する」でしたが、2003年以後では単純に「受信すること」になってしまいました。これはよくないですね。

編集後記

悪夢の 2011/3.11 から 1 年近く経ちます。幸いにも県西地区は大きな被害に見舞われませんでしたが、いまだに壊れた屋根の修復ができていない家屋が散見されます。
災害と言えばアマチュア無線の活躍がクローズアップされますが、我々は十分に力を発揮できなかった「反省」があるのではないでしょうか。そんな視点で会員諸氏の「思い」「意見」を編集部に寄せていただければ幸いです。